

社会福祉法人サマリヤ

平成30年度事業報告

【基本理念】

この社会福祉法人は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的とすること及びキリスト教の精神を基とし「愛、忍耐、技術」によって総合的に提供されることを目的として、次の社会福祉事業を行う。 定款第1条より抜粋

【基本方針】

福祉ニーズの多様化や制度改正、民間企業や医療法人等による社会福祉事業への参入など、社会福祉、社会保障を取り巻く状況は日々刻々と変化しており、社会福祉法人の経営環境は様々な課題に直面しています。その中において、社会福祉法人サマリヤは、利用者やその家族、地域社会の福祉の向上を目指し、社会において必要不可欠な存在となるべく、健全かつ安定的な経営をまいりました。

平成30年度においては、公益性の高い法人としての透明性の確保と、サービスの質の向上、人材確保・育成の推進、地域社会への貢献を主眼に、以下の事業に取り組みました。

【実施事業】

I. サマリヤ松並

特別養護老人ホームサマリヤ（介護老人福祉施設）

サマリヤ松並ショートステイ（短期入所生活介護）

II. サマリヤ西春日

スマイル居宅介護支援事業所（居宅介護支援）※西春日老人介護支援センター併設

西春日ホームヘルプサービス（訪問介護）

西春日グループホーム（認知症対応型共同生活介護）

西春日デイサービス（通所介護）

サマリヤ西春日ショートステイ（短期入所生活介護）

サマリヤ西春日訪問入浴サービス（訪問入浴介護）平成30年4月1日廃止

III. サマリヤ大川

サマリヤ大川ホームヘルプサービス（訪問介護）

サマリヤ大川デイサービス（通所介護）

サマリヤ大川グループホーム（認知症対応型共同生活介護）

IV. サマリヤ勅使

サマリヤ勅使小規模多機能型居宅介護事業所

V. サマリヤ浅野

サマリヤ浅野ホームヘルプサービス（居宅介護、重度訪問介護、同行支援）

平成30年9月30日指定期間満了のため廃止。契約者は、西春日ホームヘルプサービスにおいて継続支援。
サマリヤ浅野ショートステイサービス（短期入所）

平成30年9月30日指定期間満了のため廃止
サマリヤ浅野デイサービス（児童発達支援、放課後等デイサービス）
香川県の指導により平成30年4月16日廃止

【会務の運営】

■理事会

1. 平成30年度第1回理事会

日時 平成30年6月6日午後2時

議題 第1号議案 平成29年度事業報告（案）について
第2号議案 平成29年度収支決算（案）について
第3号議案 評議員候補者の選任（案）について
第4号議案 監事候補者の選任（案）について
第5号議案 定時評議員会の招集事項について
その他 報告事項

2. 平成30年度第2回理事会

日時 平成30年7月18日午後2時

議題 第1号議案 諸規定の改正について
第2号議案 理事所有建物賃貸契約について
第3号議案 木田郡三木町の土地建物の寄附申し出について

3. 平成30年度第3回理事会

日時 平成31年1月30日午前11時

議題 第1号議案 平成30年上半期事業報告について
第2号議案 高松市指導監査及び実地指導について
第3号議案 諸規定の改正について
第4号議案 医療介護環境協同組合の加盟について

3. 平成30年度第4回理事会

日時 平成31年3月14日午後1時30分

議題 第1号議案 平成30年度補正予算案について
第2号議案 2019年度事業計画案について
第3号議案 2019年度予算案について
第4号議案 諸規定の改正について

■評議員会

平成30年度定時評議員会

日時 平成30年6月26日午後2時

議題 第1号議案 平成29年度事業報告について

第2号議案 平成29年度決算書類(貸借対照表、収支計算書)及び財産目録の承認について

第3号議案 監事の選任について

I. サマリヤ松並（所在 高松市松並町573番地）

■特別養護老人ホームサマリヤ（介護老人福祉施設）

1. 事業概要

入所者が可能な限り在宅復帰できることを念頭に、常に介護が必要な方の入所を受け入れ、食事や入浴、排泄などの日常生活上の支援や、機能訓練、個別介護計画に基づいた個別支援を提供しました。入所者の意思や人格を尊重し、常に入所者の立場に立ったサービスを提供しました。

2. 利用実績

① 利用延べ人数と利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
H29	2358	2418	2288	2345	2377	2292	2398	2284	2276	2317	1963	2254	2298
	98.3	97.5	95.3	94.6	95.8	95.5	96.6	95.2	91.8	93.4	87.6	90.9	94.4
H30	2229	2357	2336	2373	2399	2293	2320	2288	2366	2394	2138	2329	2319
	92.9	95.0	97.3	95.7	96.7	95.5	93.5	95.3	95.4	96.5	95.4	93.9	95.3

② 平成30年度、入院・退所者人数（平成29年度、10月末現在退所者数合計9名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
入院者	2	1	1	2	2	1	3	3	5	2	2	3	平均 2.25
退所者	3	0	2	1	1	6	0	1	1	1	3	1	合計 20

③ 利用者様の状況（平成31年3月末現在）

- ・平均介護度 男 3.7 女 3.6
- ・平均年齢 男 80.4歳 女 87.0歳

3. 特養サマリヤならではの取り組み

① 同性介護

入浴介助は同性介護を行い尊厳保持に努め、利用者さまの安心感を大切にしました。

② お誕生日のお祝い

お誕生日当日に、歌を歌いご家族さまや職員皆で心のこもったお祝いをしました。

③ ご家族様との情報共有

生活の様子を写真や担当職員や看護職員の直筆メッセージ、翌月の行事案内も記載したお手紙を毎月送付させて頂きご家族さまにも安心して頂けるような支援を実施しました。

④ 個別援助

利用者様の声を可能な限り対応努力し、満足して頂けるような支援に努めました。

■サマリヤ松並ショートステイ（短期入所生活介護）

1. 事業概要

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、自宅にこもりきりの利用者の孤立感の解消や心身機能の維持回復だけでなく、家族の介護の負担軽減などを目的として実施しました。常に介護が必要な方の短期間の入所を受け入れ、入浴や食事などの日常生活上の支援や、機能訓練、短期入所介護計画に添った個別支援を提供しました。

2. 利用実績

① 利用延べ人数と利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
H29	537	498	517	511	493	491	514	548	531	462	402	513	501
	89.5	80.3	86.1	82.4	79.5	81.8	82.9	91.3	85.6	74.5	71.8	82.7	82.4
H30	490	520	494	518	528	508	502	544	552	512	464	507	512
	81.7	83.9	82.3	83.5	85.2	84.7	81.0	90.7	89.0	82.6	82.9	81.8	84.10

② 年間利用実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年実
H29	29	29	31	26	27	26	25	25	25	21	26	24	66
H30	23	26	23	25	24	25	22	25	25	23	21	23	47

③ 利用者様の状況（平成31年3月末現在）

- ・平均介護度 男 3.0 女 3.3
- ・平均年齢 男 81歳 女 83歳

3. 松並ショートステイならではの取り組み

① 安心してご利用頂ける体制づくり。

ご利用時の様子を、体調面は看護職員が介護計画実施状況は担当介護職員が記載して毎月書面でご報告させて頂き、ご家族様との情報共有を行いました。

② 居宅支援事業所との連携

ご利用者様のご利用時の様子や計画実施状況などについて月1回書面で報告しています。空床が発生した場合の連絡調整などを行い、必要な方がスムーズにご利用できるようにしました。

③ 同性介護

入浴援助は同性介護で行いました。

④ 環境面への支援

ご自宅の環境に可能な限り近づけて、在宅での生活が継続できるような自立支援に努めました。

■サマリヤ松並拠点としての取り組み

1. 満足に繋がる生活への支援

(1) 個別援助への取り組み

- ① 同性介護の推進をおこなっています。現在は入浴介助のみ実施できています。
- ② 計画作成時にはご本人ご家族様のご意向、専門職の意見も反映した計画作成を行っています。
- ③ 自立支援は特養、ショートステイでも計画に添ってご本人様の持つ力を活かした支援を実施しています。
- ④ お誕生日のお祝いについては当日お祝いを実施しました。
- ⑤ 外出支援や季節や時期を楽しむ援助も実施しました。

(2) 環境援助への取り組み

- ① 掃除担当職員を配置して掃除の徹底を実施しています。ご利用者様自身でもできることへの声掛けを行い共に心地よい環境作りに努めました。

- ② 匂い対策についても、換気回数を増やし、排泄物の取り扱いなど常に留意しました。
- ③ 掲示版にはカレンダー、行事予定、お誕生日の人の案内、活動写真などを掲示し
ご利用者さまだけでなくご家族様などご来訪者の方も楽しみの1つとなっています。

(3) 家族連携

- ① 生活の様子は毎月送付しています。サマリヤならではの取り組みです。
- ② ご来訪者様は毎月300人程度来られます。近況報告など行っています。
- ③ 家族交流会を平成31年3月に実施し平成30年度の報告や意見交換会を行いました。

(4) 活動・参加への取り組み

毎日14時からはレクリエーションを開催し、季節の行事は月1回実施。
4つのクラブ活動も月1回開催し利用者さまの楽しみとなっています。
4月にはマジックショー（ボランティア）、とれとれ市や出張デパートなど開催、
地域の中学生の訪問や9月のお祭りには獅子舞を楽しみました。

2. 専門職として成長できる職場環境への取り組み

(1) 研修参加促進

施設内研修は毎月25日に実施し、専門職として自己研鑽できる機会としています。
口腔ケア研修も開催し、口腔機能知識の習得や適切な口腔ケアができるよう学んでいます。
施設外研修は年間17名が研修を参加させて頂き学ぶ機会、現場に活かす機会を頂きました。

(2) サービス向上に向けた取り組み

① チーム会議

毎月、サービス実施状況について確認、検討を行っています。

② 委員会活動

i. 感染予防対策委員会(平成30年4月～平成31年3月末現在)

インフルエンザ3名、感染症胃腸炎0名、皮膚疾患（疥癬）2名、レジオネラ0名
MRSAが0名、C型肝炎（保持者）3名、その他1名

ii. 褥瘡予防委員会

ブレーデンスケールを4月、10月に実施して高リスク者に対して予防を実施しました。
平成31年3月末現在の褥瘡発生者 6名(ショートステイも含む)

iii. リスクマネジメント委員会

事故予防に向けて、ヒヤリハット報告の推進を実施し、活用に努めました。
保険者報告件数（損害賠償保険を使用する案件はありませんでした。）

- ・特養 90件 保険者報告件数 21件
- ・ショート 31件 保険者報告件数 11件

iv. 苦情対応委員会

- ・苦情対応報告書 8件 早急な対応改善を行いました。
- ・みなさんの声に感謝します 15件 感謝の言葉も頂きました。

v. 身体拘束廃止・虐待防止委員会

平成31年3月末現在、やむを得ず身体拘束を実施している方（経管栄養の方のミトン着用）
2名。改善に向けての取り組み実施を継続しています。

vi. 看取りケア委員会

平成31年3月末現在、20名のご利用者様がお亡くなりになりました。

18名の方を施設で看とり介護を行いました。2名は入院し入院先でお亡くなりになりました。殆どの方が施設で看とりケアを希望されています。

vii. 優先入所対応委員会

毎月1回会議を開催し優先順位を明確にしてスムーズな入所に繋がるような体制を確保しています。

(平成31年3月末現在、特養待機者 166名、優先入所申込者 33名)

viii. 災害対策委員会

平成30年10月、平成31年3月に夜間を想定した火災マニュアル訓練、風水害を想定した避難訓練を実施し、所轄消防署へ訓練報告書を提出しています。

ix. 給食委員会

年2回、ご利用者様に対して嗜好調査を行っています。個別のご意向も可能な限りの対応に努め、食べる楽しみへの支援を行いました。

x. 認知症ケア委員会

専門職として適切な対応やサービスが実施できるように、職員の学ぶ機会への活動を実施しました。

xi. レクリエーション委員会

年間行事予定に添って季節の行事を実施しました。

xii. 環境委員会

匂い対策や掃除など、利用者様にとって気持ち良い環境への活動を行いました。

3. 開かれた施設への取り組み

(1) 施設見学、利用申し込み対応、実習生など受け入れ。

① 施設見学や利用相談。

365日いつでも、施設見学やご利用の相談を行っています。

② 実習生の受け入れ。

香川医大実習生、高松南高等学校、歯科医療専門学校、穴吹大学歯科衛生士実習生の受け入れを行いました。

③ 訪問、交流

香川大学教育学部附属高松中学校の中学2年生が20名来られました。

愛媛県西条市民生委員視察団の方が40名程度ご来訪。

④ EPA研修生の受け入れ。

平成29年度から受け入れて研修計画に基づき介護業務や資格取得のための研修を現在4名実施しています。

(2) 来訪者が増える環境

ご家族さまの面会だけでも月300人程度来られています。

ご家族さまは面会時間の制限もないし、ご来訪時に丁寧な対応に努めていることで来やすい環境、雰囲気作りを行っています。

Ⅱ. サマリヤ西春日(所在 高松市西春日町1510番地)

■スマイル居宅介護支援事業所(居宅介護支援) ※西春日老人介護支援センター併設

1. 事業概要

利用者ができる限り自立した日常生活を送ることができるよう、利用者の心身の状況や置かれている環境に応じた介護サービスやインフォーマルサービスを利用するための計画を作成し、適切なサービスが提供されるよう、事業者や関係機関との連絡・調整を行いました。

2. 利用実績

年度	月	状態	件数	支援費	支援費計	支援センター
平成 30 年度	4月	要支援	51	230,016	1,687,252	上半期:500,000 出来高:64,900 計 :564,900
		要介護	91	1,457,236		
	5月	要支援	52	231,343	1,628,912	
		要介護	88	1,397,570		
	6月	要支援	49	215,110	1,698,157	
		要介護	92	1,483,200		
	7月	要支援	48	210,720	1,693,920	
		要介護	92	1,483,200		
	8月	要支援	47	206,330	1,803,585	
		要介護	99	1,597,255		
	9月	要支援	47	206,330	1,851,612	
		要介護	102	1,645,282		
	10月	要支援	47	206,330	1,836,777	下半期:500,000 出来高:118,700 計 :618,700
		要介護	101	1,630,447		
	11月	要支援	48	210,720	1,824,443	
		要介護	103	1,613,723		
	12月	要支援	48	216,846	1,935,118	
		要介護	105	1,718,272		
	1月	要支援	45	197,550	1,872,093	
		要介護	104	1,674,543		
	2月	要支援	44	193,160	1,909,931	
		要介護	106	1,716,771		
	3月	要支援	43	188,770	1,867,244	
		要介護	104	1,678,474		

3. その他の活動

毎週月曜日の定例会および毎月テーマを決めて研修会を実施。スキルアップに努めました。
また、地域に根差した支援を行うため下記のとおり、地域の活動に積極的に参加しました。
(別表のとおり)

年度	月	日	内容
平成 30 年度	4月	10	交通街頭キャンペーン
		19	鶴尾地区企画委員会
		20	鶴尾地区ネットワーク会議
		27	独居高齢者給食会お手伝い、啓発活動
	5月	14,28	鶴尾地区夏祭り実行委員会
		18	独居高齢者給食会お手伝い、啓発活動
	6月	5	鶴尾コミュニティー協議会
		11,25	鶴尾地区夏祭り実行委員会
		13	介護者教室
		15	独居高齢者給食会お手伝い、啓発活動
		20	交通街頭キャンペーン
		22	鶴尾地区ネットワーク会議
		24	出前講座(小山地区居場所)
		26	鶴尾地区防災会
		27	出前講座(松並地区居場所)
	7月	3,17,23	鶴尾地区夏祭り実行委員会
		5	交通街頭キャンペーン
		19	鶴尾地区企画委員会
		28	鶴尾地区夏祭りお手伝い
	8月	16	老人介護支援センター連絡会
		22	鶴尾地区防災会
		24	鶴尾地区ネットワーク会議
	9月	11	鶴尾地区夏祭り反省会
		25	介護者教室
		28	交通街頭キャンペーン
		30	鶴尾地区合同防災訓練
	10月	6	鶴尾地区夏祭り反省会
		16	鶴尾地区防災会
		19	交通街頭キャンペーン
		19	独居高齢者給食会お手伝い、啓発活動
		21	出前講座(小山地区居場所)
		26	鶴尾地区ネットワーク会議
	11月	4	出前講座(桜ヶ丘地区居場所)
16		独居高齢者給食会お手伝い、啓発活動	
20		交通街頭キャンペーン	

		20	鶴尾地区防災会
	12月	17	独居高齢者給食会お手伝い、啓発活動
		18	鶴尾地区防災会
		21	交通街頭キャンペーン
		22	鶴尾地区ネットワーク会議
		1月	15
	18		独居高齢者給食会お手伝い、啓発活動
	2月	13	介護者教室
		15	独居高齢者給食会お手伝い、啓発活動
		19	鶴尾地区防災会
		22	訪問介護B型説明会
		23	鶴尾地区ネットワーク会議
		24	訪問介護B型担い手研修会手伝い
		24	出前講座(小山地区居場所)
	3月	15	独居高齢者給食会お手伝い、啓発活動
		16	介護者教室
		19	鶴尾地区防災会
		20	交通街頭キャンペーン

■西春日ホームヘルプサービス（訪問介護）

1. 事業概要

利用者が可能な限り、自宅で自立した生活を送ることができるように、訪問介護員（訪問介護員）が利用者の自宅を訪問し、食事、排泄、入浴等の介護（身体介護）や、掃除、洗濯、買い物、調理等の生活支援（生活援助）を行いました。

2. 利用実績

① 介護保険サービス

月別利用人数											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
42	46	44	44	44	41	39	39	43	42	43	45

性別		年齢				介護度								
男性	女性	60代	70代	80代	90代	事業対象	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	
8	38	1	14	21	10	3	2	16	11	8	4	1	1	

② 障がい福祉サービス

性別		年齢					
男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代
7	6	1	7	2	1	1	1

月別利用人数											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
11	11	9	6	6	5	7	6	6	6	6	6

3. 職員研修

① 内部研修

平成30年

- 4月25日 介護保険制度の改正について
- 5月28日 個人情報保護について
- 6月18日 食中毒・感染症から利用者を守ろう
- 7月23日 クレームについて
- 8月27日 ホームヘルパーに求められる医療の知識
- 9月19日 虐待防止について
- 10月15日 ヘルパー活動記録票の書き方について
- 11月19日 事故再発防止
- 12月17日 口腔ケアについて

平成31年

- 1月28日 認知症の人の気持ちを知ろう
- 2月25日 感染対策これが大切
- 3月18日 今年度の振り返り

② 外部研修

平成30年

- 6月20日～7月24日 介護支援専門員研修課程Ⅰ
- 9月26日～10月20日 介護支援専門員研修課程Ⅱ
- 10月22日～26日 香川県認知症介護実践研修
- 2月6日 地域福祉フォーラム
- 3月22日 平成30年度集団指導

4. その他の取り組み

① ヘルパー会議の開催

月に一度、ヘルパーが集まり、サービス提供責任者と共に利用者の支援の在り方等を相談し、サービスの統一や質の向上に努めています。

② 情報共有

情報漏れを無くす為に頻繁にラインやメールを使用し、した情報の共有を目指しました。

③ ヘルパーのスキルアップ

サービス提供責任者が登録ヘルパーに連絡し、サービスの実施状況を確認し、計画票の目標を意識したサービスになるように努めています。

④ サービス提供責任者のスキルアップ

介護保険制度について知識を深め、ケアマネやヘルパーと連携し、より質の高いサービスになるように努めています。

■西春日グループホーム（認知症対応型共同生活介護）

1. 事業概要

認知症の利用者を対象にした専門的なケアを提供するサービスで、利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、認知症の利用者が、グループホームに入所し、家庭的な環境と地域住民との交流の下で、食事や入浴などの日常生活上の支援や、機能訓練などのサービスを提供しました。1つの共同生活住居に最大9人の少人数の利用者が、介護スタッフとともに共同生活を送りました。

2. 利用実績（定員9名）

月別利用者数											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9

男女別		年齢			介護度				
男	女	70～80	80～90	90以上	1	2	3	4	5
2	7	1	1	7	2	0	6	1	0

3. 職員研修

・グループ内研修

口腔ケア、食中毒について・食事、入浴について・プライバシーの保護・緊急時の応急処置と骨折した時の対応・身体拘束排除について・高齢者の人権、権利擁護について・リスクマネジメント・苦情への解決に向けて・消防訓練

・グループ外研修

水害、土砂災害への備え説明会・集団指導について

4. 年間行事

・お花見・子供の日・母の日・父の日・七夕・芋掘り・初詣・節分・雛祭り・利用者様のお誕生日会・おやつ作り

5. その他の取り組み

・地域運営推進会議

デイサービス・小規模多機能との併用にて地域ボランティアの方たちの交流を行う

■西春日デイサービス（通所介護）

1. 事業概要

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、自宅にこもりきりの利用者の孤立感の解消や心身機能の維持、家族の介護の負担軽減などを目的として実施します。食事や入浴などの日常生活上の支援や、生活機能向上グループ活動などの高齢者同士の交流もあり、利用者の自宅から事業所までの送迎も行いました。

今年度から入浴援助を同性で行なうようにしています。

2. 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延べ人数	542	554	546	580	577	552	566	559	563	570	498	542
稼働率	72.2	68.4	70.0	74.3	71.2	73.6	69.9	71.7	72.0	63.3	69.1	69.4

2. 職員内部研修

平成 30 年

- 4月 サマリヤ理念と規律について
- 5月 介護事故について
- 6月 事故発生防止及びその再発の予防について
- 7月 認知症及び認知症ケアについて
- 8月 論理・法令順守について
- 9月 消防訓練について
- 10月 食中毒予防、感染症蔓延防止について
- 11月 身体拘束による弊害と排除に向けての取り組みについて
- 12月 高齢者虐待防止関連法と虐待防止に関する研修について

平成 31 年

- 1月 事故発生防止及びその再発の予防について
- 2月 接遇と苦情に関する研修について
- 3月 看取りケアについて

3. 年間行事

- 4月：峰山公園へ屋外歩行訓練の実施
- 11月：亀鶴公園、長寿閣へ屋外歩行訓練の実施

4. その他の取り組み

- ①西春日保育所との交流事業（平成 30 年 12 月、平成 31 年 1 月）

②高松南高等学校実習生の受入れ（平成 30 年 12 月）

③サークル活動

- ・ハモニカ演奏・ご詠歌・習字
- ・絵手紙
- ・カラオケ（毎日 13 時～14 時）

④ボランティア等の受け入れ

- ・「花能会」 日本舞踊・カラオケ・手品など
- ・さぬき木村阿波踊り
- ・フラダンス

■サマリヤ西春日ショートステイ（短期入所生活介護）

1. 事業概要

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、家族の介護の負担軽減などを目的として施設に短期間入所して日常生活の援助やレクリエーション、機能訓練などを行いました。

2. 利用実績

月別	介護度別利用日数								稼働率	平均人数
	支 1	支 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合計		
4 月	0	0	30	70	296	60	30	486	77.1	16.2
5 月	0	0	0	87	326	46	31	490	75.2	15.8
6 月	0	0	0	92	336	30	30	488	77.5	16.3
7 月	0	0	28	91	313	37	37	500	76.8	16.1
8 月	0	0	31	100	315	29	39	514	79.0	16.6
9 月	0	0	16	82	307	19	19	488	77.4	16.3
10 月	0	0	29	93	322	81	31	556	85.4	17.9
11 月	0	0	20	108	273	107	8	516	81.9	17.2
12 月	0	0	22	92	295	121	1	531	81.6	17.1
1 月	0	0	12	97	294	122	11	536	82.3	17.3
2 月	0	0	24	84	267	115	4	494	84.0	17.6
3 月	0	0	49	96	298	141	2	586	93.0	19.5

3. 職員会議・研修関係

(1) 職員会議

チーム会議

毎月チーム会議を行いショート利用者様のサービス提供状況について検討し、より良いサービスに繋がるように努めました。

(2) 研修関係

サマリヤ松並で専門職として学ぶべきことについて年間計画通りに毎月 25 日に実施され、西春日からも可能な職員は参加させて頂き、学ぶ機会の場合とさせて頂いています。

4. その他の取り組み

家族様や居宅支援事業所との連携

(1) ご家族様との交流

① 送迎時の対応

迎え時には体調面やショートステイご利用に際し気になることを伺うように努めていました。

送迎時間や車の運転には特に安全・安心して乗車できる環境に留意していました。

お送りさせて頂いた際にはご利用時の様子などを口頭でも伝えさせて頂くように努めさせて頂きました。

② 「ご家族様との連絡帳」を活用

ご利用時の介護計画の実施状況や服薬管理状況などを書面でお伝えさせて頂くことを継続しています。

ご持参された衣類等のチェック表もありご家族様も確認しやすいようになっています。

(2) 居宅支援事業所との連携

① ショート利用期間中

利用中に身体的な変化があれば、すぐ連絡をさせて頂いたり、いつもと様子が違ったり等、気になることがあれば連絡、情報共有に努めています。

② 空所情報

ショートステイはご利用依頼のあった順番に提供できるように努めています。

依頼頂きましたら、ご利用可能となったらご連絡させて頂くように努めています。

③ 緊急時の対応

緊急時には事業所で検討させて頂き、可能な限り対応させて頂くように努めています。

Ⅲ. サマリヤ大川(さぬき市大川町田面 1 1 9 8 番地)

■サマリヤ大川ホームヘルプサービス (訪問介護)

1. 事業概要

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、訪問介護員 (ホームヘルパー) が利用者の自宅を訪問し、食事・排泄・入浴などの介護 (身体介護) や、掃除・洗濯・買い物・調理などの生活の支援 (生活援助) をしました。

2. 利用実績

	利用者数（前年）		実訪問回数	新規件数（前年）	
4月	33	(36)	322	2	(1)
5月	35	(35)	342	1	(1)
6月	34	(35)	319	0	(3)
7月	33	(35)	300	1	(2)
8月	33	(34)	312	1	(1)
9月	33	(34)	291	1	(1)
10月	31	(34)	300	0	(2)
11月	31	(35)	280	1	(0)
12月	30	(36)	279	0	(0)
1月	29	(34)	259	0	(0)
2月	27	(33)	242	1	(1)
3月	29	(33)	298	0	(0)

昨年に続き、利用者、新規件数とも減ってきました。その理由としては、身体介護を提供していた高齢の利用者が亡くなったことや長期入所者が多く出たこと、新規利用者については、朝8時前後や夕方の時間帯に集中したことがあって、すべての申し出に応えることができなかったことが考えられます。

3. その他の取り組み

訪問範囲が広いため、援助と援助の間の時間が空き過ぎたり、移動距離が長くなったりして調整が困難でしたが、できるだけ登録ヘルパーの希望に沿えるよう調整し、既存のヘルパーの慰留に努めました。また、援助に関する相談や質問については、多少時間がかかっても一つひとつ確実に丁寧に答えてきました。

利用者宅の個別訪問も継続し、提供状況の把握やコミュニケーションを図りました。

体調管理に努め、訪問者のインフルエンザやノロウイルス等の感染はありませんでした。

■サマリヤ大川デイサービス（通所介護）

1. 事業概要

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、自宅にこもりきりの利用者の孤立感の解消や心身機能の維持、家族の介護の負担軽減などを目的として実施しています。食事や入浴などの日常生活上の支援や、生活機能向上のための機能訓練や口腔機能向上サービスなどを日帰りで提供しました。生活機能向上グループ活動などの高齢者同士の交流もあり、利用者入居施設から事業所までの送迎も行いました。

2. 利用実績

平成30年度実績（サマリヤ大川デイサービス）													
大川デイ		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者 実 人 員	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	要介護4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護3	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	要介護2	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	2
	要介護1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	要介護者合計	9	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
平均利用者数		7.9	7.1	6.6	6.9	7.0	6.9	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0
利用率 % (定員10名)		79	71	66	69	70	69	70	70	70	70	70	70
利用者数		103	92	86	90	91	90	98	84	98	91	84	91

平成30年度 大川デイサービス利用者年齢、介護度等									
男女別		年 齢			要 介 護 度				
男	女	70歳代	80歳代	90歳代	1	2	3	4	5
3	4	2	3	2	1	2	3	0	1

3. その他の取り組み

- ・外出行事は、利用者の体調不良等を考慮し実施しませんでした。
- ・2ヶ月に一回のピアノコンサートや毎月一回のフラワーアレンジメント教室では併設しているグループホームの入所者様にも参加して頂き、交流関係を築くことができました。
- ・たこ焼き、パンケーキ、クリスマスケーキ等おやつ作りも併設グループホームの入所者様に参加して頂き、ますます交流関係が密になってきました。

■サマリヤ大川グループホーム（認知症対応型共同生活介護）

1. 事業概要

認知症の利用者様を対象にした専門的なケアを提供するサービスで、利用者様が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、家庭的な環境と地域住民との交流の下で、食事や入浴などの日常生活の支援や、機能訓練などのサービスを提供しています。

グループホームで6～7人の利用者様が、介護スタッフとともに共同生活を送り、日々楽しく過ごされています。

2. 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
介2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
介3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

介4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
介5	1	1	1	1	1	1	1	1				
合計	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6

3. 年間行事

4月はサマリヤ大川の庭に咲く桜を見ながらお花見（みろく公園建物が工事中だったため）、6月は亀鶴公園にて菖蒲見学。9月は敬老の日食事会（リニューアルした研修室を使用）、10月はデイサービス利用者と合同の運動会（ディールームにて）など季節に応じた行事を開催しました。11月には大川婦人会の皆様が踊りを披露して下さいました。みろく公園での紅葉狩りも楽しめました。ハロウィンやクリスマスなどで出るお菓子を美味しく召し上がられました。静かに年を越し、春に向けて室内で楽しめました。

また、食事やおやつなども旬の食べ物や季節を感じさせるものをお出ししており、デイサービス利用者様らと共同でお菓子作りをしたりしています。

その他、デイと共同でのボランティアによる楽器と歌のコンサート（偶数月）、フラワーアレンジメント教室（毎月）を開催し、楽しいひと時を過ごして頂いております。

天気の良い日はホームの近所を散歩したり、昼食後はレクリエーションでボール遊び、ぬり絵や計算問題、しびし編みをされたりしています。

医療面に関しては、インフルエンザの予防接種や通院送迎など、利用者様の病状に応じた対応を取っております。

IV. サマリヤ勅使（高松市勅使町字大隅1378）

■小規模多機能型居宅介護事業所

1. 事業概要

利用者が可能な限り自立した日常生活を送る事ができるよう、利用者の選択に応じて「通い」を中心として、「泊り」や利用者宅への「訪問」を組み合わせ、家庭的な環境と地域住民との交流の下で日常生活上の支援や機能訓練を行った。

2. 地域連携

地域運営推進会議の開催。SNSやWeblog等の活用、機関紙「絆」の発行等情報発信活動。

地域行事・地域清掃・秋祭り等、自治会活動参加、ボランティアや見学の随時受け入れ等地域に開かれた事業所体制づくりを行っている。

3. 医療等との連携

医師、看護師ら専門職との連携、医療連携室との情報交換。個別の状況に応じた運動や体操による体力作り、認知症への対応を家族、地域、職員に働きかけ、協力を得た。

4. 利用者の活動

季節の作品、毎月のカレンダー作成等季節を感じるレクを行った。

生活行為の中で役割が担えるよう援助、社会資源を利用した外食、外出、理美容等を行いました。

連絡ノートを活用し、事業所、家庭の状態を共有した。

5. 職員の資質の向上

- (1) 定例会議を開催し情報共有や利用者の状況把握、業務改善、サービス検討を継続。
- (2) OJT 以外にも各職員能力、希望に応じて、外部研修・実務者研修に参加出来るよう支援した。
- (3) 委員会活動の実施。(苦情処理委員会／リスクマネジメント委員会／身体拘束・虐待防止委員会
／感染症予防対策委員会)

6. レクリエーション・行事

(1) 年中行事

花見、母の日、菖蒲観賞、父の日行事、七夕まつり、お盆行事、敬老行事、秋祭り等各月毎に季節を感じる行事を行った。

- (2) 外食・外出で地域に出かけ、手作りでのお寿司、うどん、パン朝食の日等食事に変化を持たせた。

誕生日当日には、おやつとプレゼントをお渡しし、皆でお祝いをした。

7. 利用実績

3月現在利用実人数9名（男性3名、女性6名）

年齢	～70	71～80	81～90	90歳以上
人数	1	1	5	4

3月現在介護度別利用実人数

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1	1	2	5	1	1	0

サマリヤ勅使月別利用実績（延人数）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
通い	190	177	233	235	178	149	195
泊り	144	150	194	194	121	101	122
訪問	4	5	5	4	3	5	5
区分	11月	12月	1月	2月	3月		
通い	188	223	226	229	225		
泊り	130	122	143	167	189		
訪問	1	0	2	3	1		